

外科医を志す卒業生の皆様へ

自治医科大学消化器一般移植外科とさいたま医療センター一般・消化器外科では、外科医を志望しながら様々な事情で外科医になりにくい卒業生をサポートし、外科専門医を取得した上で地域医療の現場で活躍していただきたいと考えています。

外科専門医制度では、3年の修練期間で350症例以上の手術経験を求められます。また、修練期間中のうち6ヶ月以上は基幹施設での研修が必要です。自治医科大学卒業生は義務年限がありますので、都道府県によりますが3年で外科専門医を取得することは困難です。研修プログラムの休止規定を活用して、修練期間にこだわらず時間をかけて専門医を取得することが現実的です。

外科医となるキャリアパスがある都道府県の先生は、都道府県の方針に従って手続きを進めていただきます。義務年限内の外科系の派遣先病院がある場合、その病院の所属する基幹施設の研修プログラムに登録することが可能か、基幹施設での研修が可能か、問い合わせる必要があります。基幹施設での研修を後期研修として都道府県に認めてもらえるより良いと思います。

プログラムへ参加できない、基幹施設で研修ができない場合には、自治医科大学消化器一般移植外科、またはさいたま医療センター一般・消化器外科にご相談ください。

一方で、自治医科大学またはさいたま医療センターの外科専門医プログラムに登録すると同時に、都道府県の人事に従い派遣先病院で研修することも可能です。この場合、派遣先病院と本学で協議・提携を結び、かつ都道府県と交渉する必要があります。過去には松本市民病院（長野県）と自治医科大学、かみいち総合病院（富山県）とさいたま医療センターの実績があります。

外科医となるキャリアパスのない都道府県の先生は、下記問い合わせ先までご相談ください。外科医として活躍するためのキャリアパスを一緒に考えます。一人でも多くの先生が希望される外科医として地域医療に貢献されるよう、積極的に支援いたします。

自治医科大学外科学講座 外科専門研修プログラム

<https://www.jichi.ac.jp/usr/surg/recruit/senmon/>

さいたま医療センター 外科専門研修プログラム

https://www.jichi.ac.jp/center/sinryoka/g_ippan/kensyu.html

自治医科大学 消化器一般移植外科 教授 佐田尚宏 sata2018@jichi.ac.jp

さいたま医療センター 一般・消化器外科 教授 力山敏樹 trikiyama@jichi.ac.jp

問い合わせ先

自治医科大学 消化器一般移植外科

医局長 倉科憲太郎 kurashonan@jichi.ac.jp

さいたま医療センター 一般・消化器外科

医局長 渡部文昭 fwatanabe210@yahoo.co.jp